

【お知らせ】

各競技におけるマウスピースの使用について、一覧をご案内させていただきます。

■使用が義務化されているスポーツ

ボクシング キックボクシング アメリカンフットボール 総合格闘技
その他、顔面殴打がある格闘技

■一部義務化されているスポーツ

ラクロス（女子のみ） インラインホッケー（20歳以下） アイスホッケー 空手（団体による）
ラグビー（高校ラグビー）

■推奨されるスポーツ

野球	サッカー	ソフトボール	ゴルフ	ハンドボール
テニス	レスリング	バレーボール	陸上競技	自転車競技
体操	スキー	スノーボード	水泳	トランポリン
マリンスポーツ	モータースポーツ	スケートボード	相撲	綱引き
射撃	弓道	剣道	アーチェリー	ボディービル
アームレスリング	スカイダイビング	ハングライダー	馬術・乗馬	アクロバット
スケート	カヌー	水球	その他	

■競技会で使用できないスポーツ

競技名	各競技規定より抜粋（詳細は、各団体にお問合せください。）
ゴルフ	ゴルフ規定 「14-3 人工の機器と異常な携帯品、携帯品の異常な使用」 規則で決められている場合を除き、プレーヤーは、正規のラウンド中、次のような人工の機器や異常な携帯品（詳細な仕様と解釈は付属規則IV参照）はどのようなものも使ってはならないし、異常な方法でいかなる携帯品も使用してはならない。 a. ストロークをしたりプレーする上でプレーヤーの援助になるようなもの
柔道	全日本柔道連盟 「ルールの特例の解釈」2008年3月17日付 （1）マウスピースの着脱は歯の矯正のために固定されたものは問題ないが、着脱可能な物質は飲み込む危険性や相手に危害や不快さを与える可能性があるため禁止とする。

ただし、上記の競技に関しては、競技会以外でのマウスピースのご使用は可能です。マウスピースを使用することで、奥歯のすり減りや口内の負傷、脳震盪を防ぎ、かみ合わせが正常になることで、質の高いトレーニングが可能になりますので、マウスピースのご使用をお勧めいたします。

2012年4月18日 更新
株式会社浅野歯科産業